

書 写

書写に関する事項等について

【教科の目標】

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

【学年・領域等の目標など】

〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕のうち、書写に関する事項

〔第1学年及び第2学年〕

- ア 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形に注意しながら、丁寧に書くこと。
- イ 点画の長短や方向、接し方や交わり方などに注意して、筆順に従って文字を正しく書くこと。

〔第3学年及び第4学年〕

- ア 文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと。
- イ 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。
- ウ 点画の種類を理解するとともに、毛筆を使用して筆圧などに注意して書くこと。

〔第5学年及び第6学年〕

- ア 用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くこと。
- イ 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くこと。
- ウ 毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと。

【参考】

- 国語科については、その課題を踏まえ、小学校、中学校及び高等学校を通じて、言語の教育としての立場を一層重視し、国語に対する関心を高め、国語を尊重する態度を育てるとともに、実生活で生きてはたらき、各教科等の学習の基本ともなる国語の能力を身に付けること、我が国の言語文化を享受し継承・発展させる態度を育てることに重点を置いて内容の改善を図る。
特に、言葉を通して的確に理解し、論理的に思考し表現する能力、互いの立場や考えを尊重して言葉で伝え合う能力を育成することや、我が国の言語文化に触れて感性や情緒をはぐくむことを重視する。
そのため、現行の「話すこと・聞くこと」、「書くこと」及び「読むこと」からなる領域構成は維持しつつ、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を探究することのできる国語の能力を身に付けることに資するよう、実生活の様々な場面における言語活動を具体的に内容に示す。また、現行の〔言語事項〕の内容のうち各領域の内容に関連の深いものについては、実際の言語活動において一層有機的にはたらくよう、それぞれの領域の内容に位置付けるとともに、必要に応じてまとめて取り上げるようにする。
また、〔言語文化と国語の特質に関する事項〕を設け、我が国の言語文化に親しむ態度を育てたり、国語の役割や特質についての理解を深めたり、豊かな言語感覚を養ったりするための内容を示す。
- 子どもたちの発達の段階を踏まえた学習の系統性を重視し、学校段階・学年段階ごとに、具体的に身に付けるべき能力の育成を目指し、重点的な指導が行われるようにする。その際、小学校においては日常生活に必要な国語の能力の基礎を、中学校においては社会生活に必要な国語の能力の基礎を、高等学校においては社会人として必要な国語の能力の基礎をそれぞれ確実に育成するようにする。
- 古典の指導については、我が国の言語文化を享受し継承・発展させるため、生涯にわたって古典に親しむ態度を育成する指導を重視する。
漢字の指導については、実生活や他教科等の学習における使用や、読書活動の充実に資するため、確実な習得が図れるよう、指導を充実する。書写の指導については、実生活や学習場面に役立つよう、内容や指導の在り方の改善を図る。
敬語の指導については、人間関係を円滑にし、日常の言語生活を豊かにするため、相手や場に応じた言葉遣いが適切にできるようにすることを重視する。言葉のきまりの指導については、系統的に指導するとともに、実際に文章を書いたり読んだりするときなどに役立つよう、指導の改善を図る。
読書の指導については、読書に親しみ、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりするため、読書活動を内容に位置付ける。教材については、我が国において継承されてきた言語文化に親しむことができるよう、長く読まれている古典や近代以降の作品などを、子どもたちの発達の段階に応じて取り上げるようにする。
- 標準授業時数
毛筆を使用する書写の指導に配当する授業時間は、第3学年以上に「年間30単位時間程度」とする。

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1学年	書写131	新編 あたらしい しょしゃ 一
		第2学年	書写231	新編 新しい しょしゃ 二
		第3学年	書写331	新編 新しい 書写 三
		第4学年	書写431	新編 新しい 書写 四
		第5学年	書写531	新編 新しい 書写 五
		第6学年	書写631	新編 新しい 書写 六
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。			
	第1,2学年～ 画の長さや方向の違いを確かめたり、画の付き方を比べたりする活動を通して、文字を正しく書く。			
	第3,4学年～ 漢字が偏になった時の形の違いを考えたり、左右、上下などの組立て方を確かめたりする活動を通して、文字の形を整えて書く。			
	第5,6学年～ 便せんや色紙など様々な用紙に合わせて書く活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書く。			
	○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。			
	第3,4学年～ 1～2字の漢字や平仮名の題材で、点画の形とその形を作る筆の動きに注意しながら書く活動を通して、点画の種類を理解し筆圧などに注意して書く。			
第5,6学年～ 4字までの文言の題材で、小筆や筆ペンなどを使用して点画相互、文字のつながりを意識して書く活動を通して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く。				
○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。				
第3,4学年～ 文字の中心や筆順、文字の組立て方の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。				
第5,6学年～ 筆順や点画のつながり、字形や文字の配列についての理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。				
○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。				
第1,2学年～ 「生活に広げよう」において、いろいろなものに名前を書いたり、お世話になった人に感謝状を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動				
第3,4学年～ 「生活に広げよう」において、調べたことをまとめてカードに書いたり、文字の大きさや字形の整え方に気を付けて新聞記事を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動				
第5,6学年～ 「生活に広げよう」において、筆記具を選んでパンフレットを書いたり、調べたことを模造紙に書いたりするなど、実生活との関連を図った活動				

<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名について「曲がり、折れ」など、点画や筆順、文字の形の学習の後に、片仮名や漢字の学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について点画の長短や方向、筆順、点画の接し方や交わり方の学習の後に、文章表記を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について1字の漢字の始筆、送筆、終筆や点画、筆圧の学習の後に、2字の平仮名の「曲がり」などの筆使いについて取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について1字の漢字の画の長さ、間隔、方向の学習の後に、2字の漢字の筆順と字形の関係や硬筆との関連、平仮名の筆使いについて取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 毛筆と硬筆の関連を図った2字の漢字や平仮名の筆順と字形、点画のつながりの学習の後に、文字の大きさ、字間の配列について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 毛筆と硬筆の関連を図った1字の漢字の組立てや2字の筆順、字形を整える点画の学習の後に、4字の字間・行間、上下・左右の余白について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 硬筆は30ページであり、総ページ数は41ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第2学年～ 硬筆は28ページであり、総ページ数は41ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第3学年～ 硬筆は4ページ、毛筆は20ページであり、総ページ数は49ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第4学年～ 硬筆は3ページ、毛筆は19ページであり、総ページ数は49ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第5学年～ 硬筆は4ページ、毛筆は19ページであり、総ページ数は49ページで、前回より約9パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 硬筆は5ページ、毛筆は20ページであり、総ページ数は49ページで、前回より約9パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習のヒントを投げかけるキャラクターが登場したり（全学年）、「かさこじぞう」（第2学年）や論語（第6学年）などの国語の教科用図書との関連を図った教材を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 書写の学び方について教材ごとに自己評価欄を設けたり（全学年）、硬筆を中心に直接書き込むスペースを確保したり（全学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に文字に関連した教材（全学年）や、巻末に書写に関連したコラム的な記事（第3～6学年）を掲載したり、読みやすくなるよう文節で改行したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	11・学図	第1学年	書写132	みんなとまなぶ しょうがっこうしょしゃ 一ねん
		第2学年	書写232	みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年
		第3学年	書写332	みんなと学ぶ 小学校書写 三年
		第4学年	書写432	みんなと学ぶ 小学校書写 四年
		第5学年	書写532	みんなと学ぶ 小学校書写 五年
		第6学年	書写632	みんなと学ぶ 小学校書写 六年
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。			
	第1,2学年～ 線の長さや方向に気を付けたり、画の交わり方に気を付けたりする活動を通して、文字を正しく書く。			
	第3,4学年～ 漢字と平仮名の大きさや配列に気を付けて書いたり、偏とつくりの位置やバランスを考えたりする活動を通して、文字の形を整えて書く。			
	第5,6学年～ カードやポスター用紙など様々な用紙に合わせて書く活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書く。			
	○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。			
	第3,4学年～ 1～2字の少字数の題材で、点画の形とその形を作る筆の動きに注意しながら書く活動を通して、点画の種類を理解し筆圧などに注意して書く。			
第5,6学年～ 漢字仮名交じりの文言の題材で、小筆や筆ペンなどを使用して点画相互、文字のつながりを意識して書く活動を通して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く。				
○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。				
第3,4学年～ 漢字の組立て、筆順と字形、文字の中心と画と画の間の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。				
第5,6学年～ 筆順と点画のつながり、文字の大きさと配列の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。				
○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。				
第1,2学年～ 「しりょう」において、あさがおの観察カードを書いたり、フェルトペンやチョークなどの筆記具を用いて文字を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動				
第3,4学年～ 「資料」において、ローマ字で名前や地名を書いたり、手書きとコンピューターで文字を書いて比べたりするなど、実生活との関連を図った活動				
第5,6学年～ 「資料」において、書く目的や内容に合わせて用紙や筆記具を選んだり、学習したことを生かして手紙を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動				

<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名について「折れ、曲がり」など、点画や筆順、文字の形の学習の後に、漢字の学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について点画の長短や方向、筆順、点画の接し方や交わり方の学習の後に、文章表記を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について1字の漢字の始筆、送筆、終筆や、点画、筆圧、字形の学習の後に、2字の平仮名の「曲がり」などの筆使いや文字の組立てを取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について1字の漢字の点画の接し方や交わり方の学習の後に、2字の漢字の筆順や形の関係、平仮名の筆使いを取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 1字の漢字や平仮名の筆使い、点画のつながりの学習の後に、2字の漢字や漢字仮名交じりの文言の点画のつながりや書く速さの学習、配列を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 2字の漢字の筆使いや文字の組立て、点画のつながりの学習の後に、4字以上の漢字仮名交じりの字間・行間、上下・左右の余白を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 硬筆は30ページであり、総ページ数は41ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 硬筆は32ページであり、総ページ数は41ページで、前回より約24パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 硬筆は8ページ、毛筆は29ページであり、総ページ数は49ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第4学年～ 硬筆は12ページ、毛筆は30ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約10パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 硬筆は8ページ、毛筆は25ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約10パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 硬筆は4ページ、毛筆は30ページであり、総ページ数は41ページで、前回より約9パーセント減となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 硬筆と毛筆のポイントを説明するキャラクターが登場したり（全学年）、ローマ字（第3学年）や「枕草子」（第5学年）などの国語の教科用図書との関連を図った教材を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「学習をふりかえろう」などの自己評価欄を設けたり（全学年）、硬筆を中心に直接書き込むスペースを確保したり（全学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に1年間の学習の見通しをもたせる「学習のめあて」（全学年）や、裏表紙に学習内容を一覧表で示した「保護者の方へ」を掲載したり（全学年）、色覚特性に配慮した配色を工夫するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	15・三省堂	第1学年	書写133	しょうがくせいのおしよしゃ 一年
		第2学年	書写233	小学生のおしよしゃ 二年
		第3学年	書写333	小学生の書写 三年
		第4学年	書写433	小学生の書写 四年
		第5学年	書写533	小学生の書写 五年
		第6学年	書写633	小学生の書写 六年
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1,2学年～ 画の長さや方向を書いて確かめたり、画と画の交わり方を比べたりする活動を通して、文字を正しく書く。</p> <p>第3,4学年～ 漢字の組立て方の種類を考えたり、文字の間隔と行の中心に気を付けて書き直したりする活動を通して、文字の形を整えて書く。</p> <p>第5,6学年～ ノートや便せんなど様々な用紙に合わせて書く活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書く。</p> <p>○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 1～2字の漢字や平仮名の題材で、点画の形とその形を作る筆の動きに注意しながら書く活動を通して、点画の種類を理解し筆圧などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 漢字仮名交じりの文言の題材で、小筆や筆ペンなどを使用して点画相互、文字のつながりを意識して書く活動を通して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く。</p> <p>○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 点画の種類や筆順、文字の組立て方、文字の大きさや配列の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>第5,6学年～ 書く速さと筆順・点画のつながりとの関係など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「ひろげよう」において、1年生の思い出を紹介する文章を書いたり、身近な人にお礼の手紙を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p> <p>第3,4学年～ 「ひろげよう」において、学校の行事の招待状を書いたり、調べたことや見学したことを知らせる新聞を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p> <p>第5,6学年～ 「ひろげよう」において、調べたことなどをレポート用紙に書いたり、お知らせや呼びかけのポスターを書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p>			

<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名について「曲がり、折れ」など、点画や筆順、文字の形の学習の後に、片仮名や漢字の学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について筆順、点画の長短や方向、点画の接し方や交わり方の学習の後に、文章表記を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について1字の漢字の点画、筆圧、字形の学習の後に、画の長さや方向や点画の交わり方と接し方を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について1字の漢字の「曲がり、そり」などの点画の学習の後に、2字の漢字の筆順、字形、文字の組立て方や平仮名の筆使いを取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 文字の部分の整え方や組立て方、文字の大きさ、配列の学習の後に、様々な用紙に応じて書く学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 文字の大きさや配列、書く速さ、点画のつながりの学習の後に、目的にふさわしい筆記具と書き方について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 硬筆は36ページであり、総ページ数は41ページで、前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 硬筆は33ページであり、総ページ数は41ページで、前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 硬筆は2ページ、毛筆は33ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 硬筆は5ページ、毛筆は30ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 硬筆は19ページ、毛筆は14ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 硬筆は25ページ、毛筆は17ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習のガイダンスをするキャラクターが登場したり（全学年）、「かさこじぞう」（第2学年）や「競走」（第5学年）などの国語の教科用図書との関連を図った教材を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 児童に文字の形や配列における修正点を指摘させたり（第2～6学年）、教材ごとに自己評価欄を設けたり（全学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に書写に関連した教材（全学年）や、巻末に学習の補助となる資料「書写学習のヒント」（第6学年）を掲載したり、色使いやレイアウトを工夫するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	書写134 書写234 書写334 書写434 書写534 書写634	しょうがく しょしゃ 1 小学 しょしゃ 2 小学 書写 3 小学 書写 4 小学 書写 5 小学 書写 6
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている</p> <p>第1,2学年～ 画の長さや方向に気を付けたり、画の付き方や交わり方に気を付けて書いたりする活動を通して、文字を正しく書く。</p> <p>第3,4学年～ いろいろな文字の組立て方に気付いたり、筆順に気を付けて書いたりする活動を通して、文字の形を整えて書く。</p> <p>第5,6学年～ ポスター用紙や色紙など様々な用紙に合わせて書く活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書く。</p> <p>○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている</p> <p>第3,4学年～ 1～2字の漢字や平仮名の題材で、点画の形とその形を作る筆の運び方に注意しながら書く活動を通して、点画の種類を理解し筆圧などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 漢字仮名交じりの文言の題材で、小筆や筆ペンなどを使用して点画相互、文字のつながりを意識して書く活動を通して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く。</p> <p>○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標が達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 筆圧や筆使い、筆順と点画の接し方の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>第5,6学年～ 文字の組立てや大きさ、目的にあった筆記具の利用など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「書いてつたえよう」において、友達のよいところをカードに書いたり、お世話になった人に招待状を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p> <p>第3,4学年～ 「書いて伝えよう」において、おすすめの本のカードを書いたり、記事の配置を考えて筆記具を工夫して新聞を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p> <p>第5,6学年～ 「書いて伝えよう」において、様々な筆記具を使ってポスターなどを書いたり、卒業記念文集を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p>			

<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名について「曲がり、折れ」など、点画や文字の形の学習の後に、片仮名や漢字の学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について筆順、点画の方向、点画の接し方や交わり方についての学習の後に、文章表記を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について1字の漢字の始筆、送筆、終筆や点画、筆圧、字形の学習の後に、2字の平仮名の「曲がり」などの筆使いについて取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について基本点画を反復し、穂先の向きと画の方向の学習の後に、2字の漢字の筆順と字形の関係や平仮名の筆使いについて取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 文字の組立て方の学習から、2字の漢字の組立て方や点画のつながり、筆順の学習の後に、字形や文字の大きさ、字間の調節や配列について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 毛筆と硬筆の関連を図った2字の漢字の組立て方や点画のつながりの学習の後に、4～6字の文字の大きさ、行の中心、字間、余白について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 硬筆は39ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約13パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 硬筆は33ページであり、総ページ数は41ページで、前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 硬筆は6ページ、毛筆は35ページであり、総ページ数は59ページで、前回より約13パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 硬筆は8ページ、毛筆は33ページであり、総ページ数は57ページで、前回より約10パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 硬筆は10ページ、毛筆は28ページであり、総ページ数は49ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 硬筆は3ページ、毛筆は34ページであり、総ページ数は49ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習のガイダンスをするキャラクターが登場したり（全学年）、「おおきなかぶ」（第1学年）や「枕草子」（第6学年）などの国語の教科用図書との関連を図った教材を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 学習のポイントや他の文字での応用を図る段階を示したり（4～6学年）、教材ごとに自己評価欄を設けたり（全学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に書写に関連した教材（全学年）や、裏表紙に児童自らが繰り返し確認できるよう筆記具の持ち方（全学年）を示したり、レイアウトや表現方法などを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	書写135 書写235 書写335 書写435 書写535 書写635	しよしゃ 一ねん しよしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1,2学年～ 画の形と方向に気を付けて文字をなぞったり、画の付き方や交わり方を考えたりする活動を通して、文字を正しく書く。</p> <p>第3,4学年～ 漢字が偏になった時の形の違いを考えたり、筆順に気を付けて書いたりする活動を通して、文字の形を整えて書く。</p> <p>第5,6学年～ 便せんやポスター用紙など様々な用紙に合わせて書く活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書く。</p> <p>○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 1～2字の漢字や平仮名の題材で、点画の形とその形を作る筆の動きに注意しながら書く活動を通して、点画の種類を理解し筆圧などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 漢字仮名交じりの文言の題材で、小筆や筆ペンなどを使用して点画相互、文字のつながりを意識して書く活動を通して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く。</p> <p>○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような内容や学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 点画の筆使いや文字の配列についての理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>第5,6学年～ 穂先の動きや点画のつながり、文字の大きさや配列など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「しりょう」において、あさがおの観察カードなど、横書きの文章を書いたり、友達に手紙を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p> <p>第3,4学年～ 「しりょう」において、書く位置や文字の大きさに気を付けてはがきを書いたり、新聞を読みやすく書く工夫を確かめたりするなど、実生活と関連を図った活動</p> <p>第5,6学年～ 「資料」において、文字の大きさや配列などに気を付けて新聞などを書いたり、ノートの書き方やメモの取り方を確かめて文章を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p>			

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名について「曲がり、折れ」など、点画や文字の形の学習の後に、片仮名や漢字の学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について筆順、点画の方向、点画の接し方や交わり方の学習をした後に、文章表記を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について1字の漢字の点画や穂先の向き、筆圧との関係の学習の後に、2字の平仮名の筆使いや漢字の中心について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について漢字の筆順と画の付き方や、部分の組立て方の学習の後に、平仮名の筆使いや2字の漢字の大きさについて取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 穂先の動きを意識しながら、点画のつながりや文字の組立て方の学習の後に、行の中心や文字の大きさ、配列について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 穂先の動きと点画のつながりや、字形と筆順の関係の学習の後に、用紙に合った文字の大きさや配列について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 硬筆は36ページであり、総ページ数は39ページで、前回より約22パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 硬筆は31ページであり、総ページ数は37ページで、前回より約16パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 硬筆は5ページ、毛筆は42ページであり、総ページ数は55ページで、前回より約15パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 硬筆は7ページ、毛筆は34ページであり、総ページ数は49ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 硬筆は13ページ、毛筆は26ページであり、総ページ数は47ページで、前回より約7パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 硬筆は6ページ、毛筆は27ページであり、総ページ数は49ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 児童の課題解決のヒントを与えるキャラクターが登場したり（全学年）、手紙の書き方（第3学年）、「枕草子」（第5学年）などの国語の教科用図書との関連を図った教材を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 当該学年のまとめとして児童が課題を選択して学習する教材を設定したり（第3～6学年）、教材ごとに自己評価欄を設けたり（全学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に学習内容全体を示した「学習の進め方」（第4～6学年）や、巻末に書写に関連したコラム的な記事（第2～6学年）を掲載したり、色使いや紙面構成を工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116・日文	第1学年	書写136	しょうがくしょしゃ 一ねん
		第2学年	書写236	小学しょしゃ 二年
		第3学年	書写336	小学書写 三年
		第4学年	書写436	小学書写 四年
		第5学年	書写536	小学書写 五年
		第6学年	書写636	小学書写 六年
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1,2学年～ はらいの向きに気を付けて書いたり、画の付き方や交わり方について考えたりする活動を通して、文字を正しく書く。</p> <p>第3,4学年～ 部首と他の部分の組立て方について考えたり、左右の部分の大きさや位置の違いを考えたりする活動を通して、文字の形を整えて書く。</p> <p>第5,6学年～ 原稿用紙や色紙など様々な用紙に合わせて書く活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書く。</p> <p>○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 1～2字の漢字や平仮名の題材で、点画の形とその形を作る筆の動きに注意しながら書く活動を通して、点画の種類を理解し筆圧などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 漢字仮名交じりの文言の題材で、筆や小筆、筆ペンなどを使用して点画相互、文字のつながりを意識して書く活動を通して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く。</p> <p>○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 文字の組立てや筆順と字形の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>第5,6学年～ 文字の大きさ、配列などの理解、目的にあった筆記具の利用など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「広がる学び」において、観察したことについて絵日記を書いたり、フェルトペンで年賀状を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p> <p>第3,4学年～ 「広がる学び」において、丁寧な文字で老人クラブへのお礼の手紙を書いたり、読み手を考えて学級新聞を書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p> <p>第5,6学年～ 「広がる学び」において、筆記具の特徴を生かしてポスターを書いたり、電話しながら大切な要件をメモに書いたりするなど、実生活との関連を図った活動</p>			

<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名について「折れ、曲がり」など、点画や文字の形の学習の後に、片仮名や漢字の学習について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について文字の形、筆順、点画の方向、点画の接し方や交わり方の学習の後に、文章表記を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について1字の漢字の筆圧や始筆、送筆、終筆の学習の後に、2字の漢字の筆使いを取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について1字の漢字の基本点画や画の長さ、間隔、方向及び硬筆との関連の学習の後に、2字の漢字の筆順と字形の関係、部分の組立てについて取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 毛筆と硬筆の関連を図った漢字の組立て方や字形について学習の後に、点画のつながり、文字の大きさ、配列について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 3つの部分がある漢字の組立て方や字形の整え方、点画のつながりの学習の後に、3字以上の文字の大きさ、配列、余白について取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 硬筆は39ページであり、総ページ数は40ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第2学年～ 硬筆は33ページであり、総ページ数は40ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第3学年～ 硬筆は8ページ、毛筆は35ページであり、総ページ数は52ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第4学年～ 硬筆は11ページ、毛筆は37ページであり、総ページ数は52ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第5学年～ 硬筆は5ページ、毛筆は35ページであり、総ページ数は52ページで、前回と同様となっている。</p> <p>第6学年～ 硬筆は5ページ、毛筆は34ページであり、総ページ数は52ページで、前回と同様となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 目標の達成に向けたヒントを投げかけるキャラクターが登場したり（全学年）、本の紹介（第4学年）や随筆（第6学年）などの国語の教科用図書との関連を図った言語活動を取り入れたりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 教材ごとに学習内容について自己評価欄を設けたり（全学年）、まとめて課題を設定できるようにしたり（第3～6学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に1年間の学習の見通しをもたせる「学習のめあて」（全学年）や、巻末に次の学年の学習内容を示す「チャレンジ」（第2、4、5学年）を掲載したり、図版の配色や形状を工夫するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

様式 3

◎調査研究の対象とした事項

- ① 硬筆、毛筆それぞれのページ数（第3学年以上）と総ページ数（全学年）
 - ・硬筆のページ数及び総ページ数に占める割合
 - ・毛筆のページ数及び総ページ数に占める割合
- ② 硬筆と毛筆の関連を図っている教材数
- ③ 日常生活との関連を図っている教材数
- ④ 北海道の素材を掲載しているページ数などの興味・関心や学習意欲を高める学習内容を取り上げた教材数
- ⑤ 自己評価にかかわる内容の箇所数

◎調査対象項目にした理由

- ① 第3学年以上において、毛筆を使用する書写の指導に配当する時数が定められていることから、硬筆と毛筆の各分量や全体としての分量を把握する必要があるため。
- ② 毛筆を使用する書写の指導においては、硬筆による書写の能力の基礎を養うよう指導することが求められていることから、硬筆と毛筆との関連の取扱いについて把握する必要があるため。
- ③ 書写の能力を日常生活に生かすことが求められていることから、日常生活との関連を図った教材の記載の状況について把握する必要があるため。
- ④ 興味・関心をもって学習に取り組む態度を育てることが求められていることから、北海道にかかわりのある内容及び国語科との関連を図った教材について把握する必要があるため。
- ⑤ 日常生活における硬筆による書写の能力を高めることが求められていることから、自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組むことができるような工夫について把握する必要があるため。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

発行者			東 書						学 図						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	硬筆、毛筆 それぞれの ページ数と 総ページ数	指導事項ア に関する ページ数	硬筆	16	14	3	2	2	3	10	16	1	5	3	2
			割合	39%	34%	6%	4%	4%	6%	24%	39%	2%	11%	7%	5%
			毛筆	—	—	2	11	7	11	—	—	6	16	8	13
			割合	—	—	4%	22%	14%	22%	—	—	12%	36%	18%	32%
		指導事項イ に関する ページ数	硬筆	14	14	1	1	2	2	20	16	7	3	2	0
			割合	34%	34%	2%	2%	4%	4%	49%	39%	14%	7%	4%	0%
			毛筆	—	—	2	0	2	2	—	—	0	2	1	0
			割合	—	—	4%	0%	4%	4%	—	—	0%	4%	2%	0%
	指導事項ウ に関する ページ数	硬筆	—	—	0	0	0	0	—	—	0	4	3	2	
		割合	—	—	0%	0%	0%	0%	—	—	0%	9%	7%	5%	
		毛筆	—	—	16	8	10	7	—	—	23	12	16	17	
		割合	—	—	33%	16%	20%	14%	—	—	47%	27%	36%	41%	
	総ページ数			41	41	49	49	49	49	41	41	49	45	45	41
	前回の総ページ数			41	41	49	49	45	45	37	33	49	41	41	45
増減			0%	0%	0%	0%	9%	9%	11%	24%	0%	10%	10%	-9%	
②	硬筆と毛筆 の関連を 図っている 教材数	指導事項アに関する教材数	—	—	1	5	3	5	—	—	2	5	0	4	
		指導事項イに関する教材数	—	—	1	0	0	0	—	—	0	0	0	1	
		指導事項ウに関する教材数	—	—	7	3	4	3	—	—	6	3	4	4	
③	日常生活との関連を図っている教材数		4	4	6	6	4	4	2	2	2	2	4	3	
④	関心・意欲を 高める教材数	国語科との 関連 (※1)	教材数	1	3	1	2	2	3	7	1	3	2	4	1
		北海道 との関連	教材数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	自己評価にかかわる内容の箇所数 (※2)		箇所数	19	22	16	16	15	15	14	12	14	12	12	12

(※1) 調査項目④の「国語科との関連」については、国語科の教科書に掲載されている教材が掲載されているものを対象とする。

(※2) 調査項目⑤については、東書は「できたよ！シール」(第1, 2学年)「学習をふり返ろう」(第3～6学年)、学図は「できたらシールをはろう」(第1, 2学年)「学習をふり返ろう」(第3～6学年)、三省堂は「動物のキャラクター」(第1, 2学年)「たしかめよう」(第3, 4学年)「確かめ合おう」(第5, 6学年)、教出は「りんごのマーク」(第1, 2学年)「ふり返ろう」(第3～6学年)、光村は「できたかな」(第1学年)「ふり返ろう」(第2～6学年)、日文は「できたかな？」を対象とする。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

発行者			三省堂						教 出						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	硬筆、毛筆 それぞれの ページ数と 総ページ数	指導事項ア に関する ページ数	硬筆	24	16	2	2	16	15	24	15	2	5	6	3
			割合	59%	39%	4%	4%	36%	33%	53%	37%	3%	9%	12%	6%
			毛筆	—	—	10	16	11	10	—	—	1	13	16	19
			割合	—	—	22%	36%	24%	22%	—	—	2%	23%	33%	39%
		指導事項イ に関する ページ数	硬筆	12	17	0	3	2	5	15	18	1	2	4	0
			割合	29%	41%	0%	7%	4%	11%	33%	44%	2%	4%	8%	0%
			毛筆	—	—	7	6	0	1	—	—	6	6	2	0
			割合	—	—	16%	13%	0%	2%	—	—	10%	11%	4%	0%
	指導事項ウ に関する ページ数	硬筆	—	—	0	0	1	5	—	—	3	1	0	0	
		割合	—	—	0%	0%	2%	11%	—	—	5%	2%	0%	0%	
		毛筆	—	—	16	8	3	6	—	—	28	14	10	15	
		割合	—	—	36%	18%	7%	13%	—	—	47%	25%	20%	31%	
	総ページ数			41	41	45	45	45	45	45	41	59	57	49	49
	前回の総ページ数			40	40	44	44	44	44	40	40	52	52	44	44
増減			3%	3%	2%	2%	2%	2%	13%	3%	13%	10%	11%	11%	
②	硬筆と毛筆 の関連 を図っている 教材数	指導事項アに関する教材数	—	—	4	7	4	6	—	—	1	4	6	5	
		指導事項イに関する教材数	—	—	1	2	0	1	—	—	1	1	0	0	
		指導事項ウに関する教材数	—	—	6	4	1	1	—	—	8	5	4	5	
③	日常生活との関連を図っている教材数		1	2	2	2	2	2	2	3	5	4	7	5	
④	関心・意欲を	国語科との 関連(※1)	教材数	1	1	1	2	3	5	2	2	6	4	3	3
	高める教材数	北海道 との関連	教材数	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	2
⑤	自己評価にかかわる内容の箇所数(※2)		箇所数	26	20	17	17	12	11	15	11	16	12	15	10

(※1) 調査項目④の「国語科との関連」については、国語科の教科書に掲載されている教材が掲載されているものを対象とする。

(※2) 調査項目⑤については、東書は「できたよ！シール」(第1, 2学年)「学習をふり返ろう」(第3～6学年)、学図は「できたらシールをはろう」(第1, 2学年)「学習をふり返ろう」(第3～6学年)、三省堂は「動物のキャラクター」(第1, 2学年)「たしかめよう」(第3, 4学年)「確かめ合おう」(第5, 6学年)、教出は「りんごのマーク」(第1, 2学年)「ふり返ろう」(第3～6学年)、光村は「できたかな」(第1学年)「ふり返ろう」(第2～6学年)、日文は「できたかな？」を対象とする。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

調査項目			発行者	光 村						日 文					
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
①	硬筆、毛筆 それぞれの ページ数と 総ページ数	指導事項ア に関する ページ数	硬筆	22	12	3	3	11	6	24	19	5	7	4	3
			割合	56%	32%	5%	6%	23%	12%	60%	48%	10%	13%	8%	6%
			毛筆	—	—	2	19	10	13	—	—	4	15	18	18
			割合	—	—	4%	39%	21%	27%	—	—	8%	29%	35%	35%
		指導事項イ に関する ページ数	硬筆	14	19	1	4	2	0	15	14	3	4	1	2
			割合	36%	51%	2%	8%	4%	0%	38%	35%	6%	8%	2%	4%
			毛筆	—	—	11	11	4	2	—	—	4	9	1	2
			割合	—	—	20%	22%	9%	4%	—	—	8%	17%	2%	4%
	指導事項ウ に関する ページ数	硬筆	—	—	1	0	0	0	—	—	0	0	0	0	
		割合	—	—	2%	0%	0%	0%	—	—	0%	0%	0%	0%	
		毛筆	—	—	29	4	12	12	—	—	27	13	16	14	
		割合	—	—	53%	8%	26%	24%	—	—	52%	25%	31%	27%	
	総ページ数			39	37	55	49	47	49	40	40	52	52	52	52
	前回の総ページ数			32	32	48	48	44	44	40	40	52	52	52	52
増減			22%	16%	15%	2%	7%	11%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
②	硬筆と毛筆 の関連 を図っている 教材数	指導事項アに関する教材数	—	—	1	7	3	2	—	—	0	3	5	3	
		指導事項イに関する教材数	—	—	2	1	1	1	—	—	0	1	1	1	
		指導事項ウに関する教材数	—	—	8	1	3	3	—	—	8	1	3	1	
③	日常生活との関連を図っている教材数			2	2	3	3	5	5	4	5	3	3	4	3
④	関心・意欲を 高める教材数	国語科との 関連(※1)	教材数	3	1	2	5	3	2	0	0	0	0	0	0
		北海道 との関連	教材数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
⑤	自己評価にかかわる内容の箇所数(※2)		箇所数	14	15	16	12	11	9	14	13	17	13	12	11

(※1) 調査項目④の「国語科との関連」については、国語科の教科書に掲載されている教材が掲載されているものを対象とする。

(※2) 調査項目⑤については、東書は「できたよ！シール」(第1, 2学年)「学習をふり返ろう」(第3～6学年)、学図は「できたらシールをはろう」(第1, 2学年)「学習をふり返ろう」(第3～6学年)、三省堂は「動物のキャラクター」(第1, 2学年)「たしかめよう」(第3, 4学年)「確かめ合おう」(第5, 6学年)、教出は「りんごのマーク」(第1, 2学年)「ふり返ろう」(第3～6学年)、光村は「できたかな」(第1学年)「ふり返ろう」(第2～6学年)、日文は「できたかな？」を対象とする。

別記
様式4の調査項目②[硬筆と毛筆の関連]の具体的な内容

年	調査項目	東書	学図	三省堂	教出	光村	日文
3	指導事項ア	・まとめ「水」	・画の長短と文字の中心「山里」 ・学習のまとめ「水玉」	・画の長さや方向「生」 ・点画の交わり方と接し方「文」 ・画と画の間かく「里」 ・漢字の組み立て方	・学年のまとめ	・三年生のまとめ「水玉」	
	指導事項イ	・まとめ「水」		・文字の大きさ漢字とかな「行い」	・学年のまとめ	・行の中心「立冬」 ・三年生のまとめ「水玉」	
	指導事項ウ	・横画「一」 ・縦画と点「下」 ・折れ「日」 ・はらい「大」 ・はね「小」 ・曲がり「つり」 ・まとめ「水」	・横画とたて画「十」 ・折れ「日」 ・払い「人」 ・曲がりや折れ「ビル」 ・学習のまとめ「水玉」 ・はね「力」	・点画の書き方1「横画」「二」 ・点画の書き方2「たて画」「下」 ・点画の書き方3「はらい」「木」 ・点画の書き方4「おれ」と「はね」「月」 ・ひらがなの書き方2「曲がり」「にじ」 ・ひらがなの書き方2「おれ」「そり」	・「横画」の筆使い「一二」 ・「縦画」の筆使い「土」 ・「はらい」の筆使い「大」 ・「おれ」と「はね」の筆使い「力」 ・ひらがなの筆使い「にじ」 ・「曲がり」と「おれ」の筆使い「ビル」 ・学習のまとめ「光」 ・学年のまとめ	・「横画」「二」 ・「たて画」「土」 ・「おれ」「日」 ・「左はらい」「右はらい」「木」 ・「点」「曲がり」「光」 ・「そり」 ・丸み「つり」 ・三年生のまとめ「水玉」	・横画「一」 ・たて画「土」 ・おれ「日」 ・はらい「人」 ・はねと点「小山」 ・曲がりやおれ「ビル」 ・そり「心」 ・曲がりとはらい「つり」
4	指導事項ア	・画の方向「麦」 ・筆順と字形「左右」 ・組み立て方「土地」 ・組み立て方「竹笛」 ・まとめ「手話」	・漢字の組み立て「明星」 ・1. 2画目の長短と筆順「左右」 ・点画の交わり方と接し方「友」 ・筆使いや組み立て方「成長」 ・点画の方向と間隔「家」	・筆順と字形1筆順と字形「左右」 ・学習を生かそう ・文字の組み立て方1左右「土地」 ・文字の組み立て方2上下「岩山」 ・文字の組み立て方3かまえ「開け」 ・文字の組み立て方4「たれ」「草原」 ・文字の組み立て方5「によう」「進む」	・筆順と字形「左右」 ・文字の組み立て方「林」 ・左右上下の組み立て方「秋」「星」 ・学年のまとめ	・筆順と字形1「左右」 ・筆順と画の付き方1 ・筆順と画の付き方2「虫」 ・部分の組み立て方（左右）「地」 ・部分の組み立て方（かまえ）「たれ」 ・部分の組み立て方（上下）「雲」 ・書きぞめ「出発」「流れる星」	・画の方向と間「名作」 ・左右の組み立て方「土地」 ・上下の組み立て方「竹笛」
	指導事項イ			・文字の大きさと配列1文字の大きさ「小鳥」 ・学習を生かそう	・学年のまとめ	・漢字どうしの大きさ「白鳥」	・文字の大きさ「世界」
	指導事項ウ	・画の長さや間かく「羊」 ・折れ・折り返し（ひらがな「わた」） ・まとめ「手話」	・結びの筆使いと形ひらがな「ます」 ・曲がりやそり「元気」 ・筆使いや組み立て方「成長」	・点画の書き方をたしかめよう「水玉」 ・点画の書き方1「曲がり」「光」 ・点画の書き方2「そり」「式」 ・ひらがなの書き方「結び」「はす」	・筆使いと画の方向「花」 ・点画の接し方・交わり方「作文」 ・ひらがなの筆使い「はす」 ・学習のまとめ「元気」 ・学年のまとめ	・「結び」「はす」	・むすび「はす」

5	指導事項ア	<ul style="list-style-type: none"> 文字の中心と大きさ「文庫」 行の中心とつながり「落ち葉たく」 まとめ「星ふる夜」 		<ul style="list-style-type: none"> 初めに確かめよう③文字の組み立て方「新風」 全体を読みやすく書こう①漢字とひらがなの大きさ「知る」 全体を読みやすく書こう②けい線と文字の大きさ「実りの時」 全体を読みやすく書こう③配列（行の中心と行間）「時間を大切にす みんなで助け合う 友達の話をよく聞く」 	<ul style="list-style-type: none"> 文字の組み立て方1「土地」 文字の組み立て方2「道」 用紙に対する文字の大きさ「朝日」 漢字と平仮名のつり合い漢字どうしのつりあい「登る」「自然」 学習のまとめ「考える子」 学年のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙に対する文字の大きさ「飛行」 書きぞめ「希望」「進む勇氣」 五年生のまとめ「近づく春」 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な筆使い「花」 たれのある文字「広」 にようのある文字「前進」 文字の大きさ「読む」 配列「わらべ歌」
	指導事項イ					<ul style="list-style-type: none"> 五年生のまとめ「近づく春」 	<ul style="list-style-type: none"> 筆記具の持ちようを知ろう
	指導事項ウ	<ul style="list-style-type: none"> 点画のつながり「きずな」 組み立て方（によう）「道」 筆順と字形「成長」 まとめ「星ふる夜」 	<ul style="list-style-type: none"> 筆使い（によう）「道」 点画のつながりと字形「旅行」 点画のつながり「飛ぶ」 まとめ（毛筆・硬筆） 	<ul style="list-style-type: none"> 初めに確かめよう②文字の部分の整え方「仲間」 	<ul style="list-style-type: none"> 文字の組み立て方2「道」 筆順と字形「成長」 平仮名の筆使い「あこがれ」 学年のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ほ先の動きと点画のつながり1「平和」 ほ先の動きと点画のつながり2「よもぎ」 五年生のまとめ「近づく春」 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な筆使い「花」 ひらがなの筆使い「なでこ」 点画のつながりと筆順「成長」
6	指導事項ア	<ul style="list-style-type: none"> 組み立て方「湖」 配列「豊かな心」 配列（字間・行間・空間） まとめ ふらがなの筆使いと文字の中心「ふれあい」 	<ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさと配列④「実りの秋」 学習のまとめ「創造」 「連詩」を巻物に仕上げよう まとめ「毛筆・硬筆」 	<ul style="list-style-type: none"> 初めに確かめよう②文形の整え方「団結」 初めに確かめよう②文字の大きさや配列「晴れた空」 速さを考えながら書こう①場面にあわせて速く書く速さ（封筒の住所と宛名） 速さを考えながら書こう③つながりと書く速さ「期待」 速さを考えながら書こう④書く速さと読みやすさ「未来への歩み」 つながりと書く速さ「未来への歩み」 	<ul style="list-style-type: none"> 文字の組み立て方と点画のつながり1「友情」 文字の組み立て方と点画のつながり2「歴史」 字配りと点画のつながり「思いやり」 学習のまとめ「旅立ちの時」 学年のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 部分の組み立て方1（三つの部分）「湖」 六年生のまとめ「旅立ちの朝」 	<ul style="list-style-type: none"> かまえのある文字「仲間」 組み立て方「湖」 配列「ゆうやけ雲」
	指導事項イ		<ul style="list-style-type: none"> 「連詩」を巻物に仕上げよう 	<ul style="list-style-type: none"> 目的にあわせて速く書く速さと書く速さ「卒業式会場」 		<ul style="list-style-type: none"> 六年生のまとめ「旅立ちの朝」 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に合った筆記具
	指導事項ウ	<ul style="list-style-type: none"> 筆順と点画のつながり「牧場」 ひらがなの筆使いと文字の中心「ふれあい」 まとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 穂先の動きと組み立て①（かまえ）「風」 学習のまとめ「創造」 点画のつながり「発展」かしたらたれ 点画のつながりほ先の動きや点画のつながり「思いやり」 	<ul style="list-style-type: none"> 速さを考えながら書こう②筆順と点画のつながり「飛ぶ」 	<ul style="list-style-type: none"> 文字の組み立て方と点画のつながり1「友情」 文字の組み立て方と点画のつながり2「歴史」 字配りと点画のつながり「思いやり」 学年のまとめ 学習のまとめ「旅立ちの時」 	<ul style="list-style-type: none"> ほ先の動きと点画のつながり「あけび」「あけびゆらす秋風」 書きぞめ「感謝」「新たな決意」「やまなし」 六年生のまとめ「旅立ちの朝」 	<ul style="list-style-type: none"> 点画のつながりと筆順「飛ぶ」

別記

様式4の調査項目③[日常生活との関連を図った教材]の具体的な内容

学年	東 書	学 図	三省堂
1	<ul style="list-style-type: none"> ・せいかつにひろげよう「のうとにかこう」 P11 ・せいかつにひろげよう「なまえをかこう」 P16 ・せいかつにひろげよう「かきぞめをしよう」 P28 ・せいかつにひろげよう「できるようになったよ」 P34 	<ul style="list-style-type: none"> ・「がっこうのもじをさがそう」 P 1 ・「かんさつカードをかこう」 P39 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろげよう「一年生のおもいでをかこう」 P39
2	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に広げよう「ノートに書こう」 P13 ・生活に広げよう「かんさつしたことを書こう」 P16 ・生活に広げよう「書きぞめをしよう」 P28 ・生活に広げよう「ありがとうをとどけよう」 P34 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いろいろなひっきぐ」 P37 ・「かんさつカードを書こう」 P38 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろげよう「はっけんしたことをつたえよう」 P37 ・ひろげよう「おいしいの」気もちをつたえよう」 P36
3	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に広げよう「知ってもらおう、自分のこと」 P16 ・生活に広げよう「ノートに書こう」 P25 ・生活に広げよう「書きぞめをしよう」 P28 ・生活に広げよう「名前を書こう（小筆）」 P30 ・生活に広げよう「調べたことをつたえよう」 P34 ・生活に広げよう「書きぞめをしよう」 P45 	<ul style="list-style-type: none"> ・「横書きの書き方」 P26 ・「ローマ字」 P42 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろげよう「楽しかった出来事を書こう」 P26 ・ひろげよう「お知らせのはがきを書こう」 P34
4	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に広げよう「手紙やはがきで伝えよう」 P16 ・生活に広げよう「ノートに書こう」 P27 ・生活に広げよう「書きぞめをしよう」 P28 ・生活に広げよう「年賀状を書こう（小筆）」 P30 ・生活に広げよう「新聞を作ろう」 P34 ・生活に広げよう「書きぞめをしよう」 P45 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読みやすく書こう」 P26 ・「くらべてみよう」 P38 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろげよう「お礼の手紙を書こう」 P18 ・ひろげよう「新聞で知らせよう」 P34
5	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に広げよう「ノートに書こう」 P23 ・生活に広げよう「書きぞめをしよう」 P24 ・生活に広げよう「手書き文字で伝えよう」 P28 ・生活に広げよう「書きぞめをしよう」 P45 	<ul style="list-style-type: none"> ・選んで書こう「いろいろな筆記具」 P 1 ・資料「メモの取り方」 P22 ・資料「読みやすく書こう」 P28 ・資料「六年生を送り出そう」 P36 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろげよう「教室の文字をよりよくしよう」 P22 ・ひろげよう「調べたことをレポート用紙に書こう」 P32
6	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に広げよう「ノートに書こう」 P19 ・生活に広げよう「書き初めをしよう」 P24 ・生活に広げよう「手書き文字で伝えよう」 P28 ・生活に広げよう「書き初めをしよう」 P45 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ポスターで伝えよう」 P 1 ・資料『連詩』を巻物にしあげよう」 P32 ・資料「気持ちを伝えよう 手紙」 P36 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろげよう「聞いて書こう」 P22 ・ひろげよう「ポスターを書こう」 P28

別記

様式4の調査項目③[日常生活との関連を図った教材]の具体的な内容

学年	教 出	光 村	日 文
1	<ul style="list-style-type: none"> ・トライあんどチャレンジ「よこがきのかきかた」 ・かいてつたえよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・「すきなこと、なあに」 ・しりょう「よこがきのかきかた」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろがるまなび「えにつきのかきかた」 ・ひろがるまなび「よこにかくとき」 ・ひろがる学び「年がじょうのかきかた」 ・もっとかこう「じぶんのことをしらせよう」
2	<ul style="list-style-type: none"> ・トライあんどチャレンジ「学習したことを生かして、書いてみよう。」 ・トライあんどチャレンジ「よこ書きの書き方」 ・書いてつたえよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・知らせたいことを文しょうに書こう「げんこう用紙に書くとき」 ・しりょう「手紙の書き方」 	<ul style="list-style-type: none"> ・広がる学び「原こう用紙のつかい方」 ・広がる学び「れんらくちょうの書き方」 ・広がる学び「よこに書くとき」 ・広がる学び「年がじょうの書き方」 ・もっと書こう「けん玉の作り方をせつめいする文を書こう」
3	<ul style="list-style-type: none"> ・トライあんどチャレンジ「学習を生かして書く」 ・トライあんどチャレンジ「横書きの書き方 調べたことをまとめる」 ・トライあんどチャレンジ「文字の大きさと行の中心 俳句を書く」 ・トライあんどチャレンジ「はがきの書き方」 ・書いてつたえよう「おすすめの本をしょうかいしよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「手紙の書き方」 ・しりょう「はがきの書き方」 ・しりょう「げんこう用紙の使い方」 	<ul style="list-style-type: none"> ・広がる学び「横に書くとき」 ・広がる学び「お礼の手紙の書き方」 ・もっと書こう「調べたことをほうこくする文を書こう」
4	<ul style="list-style-type: none"> ・トライあんどチャレンジ「手紙の書き方」 ・トライあんどチャレンジ「横書きの書き方 報告文にまとめる」 ・トライあんどチャレンジ「配列を整えて書く 短歌・俳句」 ・書いて伝えよう「新聞を作ろう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「文章を読みやすく書くために」 ・しりょう「手紙の書き方」「はがきの表書き」「げんこう用紙の使い方」 ・しりょう「新聞を読みやすく書く工夫」「横書きの書き方」 	<ul style="list-style-type: none"> ・広がる学び「お願いの手紙の書き方」 ・広がる学び「学級新聞の作り方」 ・もっと書こう「おすすめの本をしょうかいしよう」
5	<ul style="list-style-type: none"> ・トライあんどチャレンジ「横書きの書き方 ノートのまとめ方」 ・トライあんどチャレンジ「用紙全体のまとめ方」 ・トライあんどチャレンジ「配列を整えて書く 古典を味わう」 ・トライあんどチャレンジ「筆記用具を使いこなそう」 ・トライあんどチャレンジ「横書きの書き方 校内けい示物を書く」 ・トライあんどチャレンジ「目的に合わせて書く メモの取り方」 ・書いて伝えよう「ポスターを作ろう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「すばやく書き留めるために」 ・もっと知りたい「手書き文字と活字」 ・資料「手紙の書き方」 ・資料「はがきの書き方」「げんこう用紙の使い方」「新聞の書き方の工夫」 ・もっと知りたい「はんこの作り方」 	<ul style="list-style-type: none"> ・広がる学び「案内の手紙の書き方」 ・広がる学び「はがきの書き方」 ・広がる学び「ポスターの書き方」 ・もっと書こう「意見文を書いて交流しよう」
6	<ul style="list-style-type: none"> ・トライあんどチャレンジ「目的に合わせて書く 書く速さ」 ・トライあんどチャレンジ「配列を整えて書く 古典を味わう」 ・トライあんどチャレンジ「横書きの書き方 発表資料を書く」 ・トライあんどチャレンジ「小筆を生かして書く」 ・書いて伝えよう「思い出に残る言葉を書こう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報を効果的に伝えるために」 ・学習したことを生かして書こう「未来に向かって」 ・資料「手紙の書き方」 ・資料「はがきの書き方」「エアメールの書き方」「げんこう用紙の使い方」 ・資料「ノートの工夫」「新聞の書き方の工夫」「電話メモの取り方」 	<ul style="list-style-type: none"> ・広がる学び「メモの取り方」 ・もっと書こう「経験をもとに自分の考えをまとめよう」 ・広がる学び「作品の作り方ー卒業に向けてー」

別記

様式4の調査項目④[北海道との関連]の具体的な内容

者	学年	領域名または 単元名（教材名）	北海道とかかわりのある記述内容	掲載しているページ
三省堂	第5学年	生活の中の文字	・南稚内駅 国道40号 ノシャップ岬 稚内公園 道道254号（道路案内表示写真）	裏見返し
教出	第2学年	年がじょうと書き ぞめ	・くしろ市大町九ちょう目八一三 （年賀状の宛先）	P 25
	第5学年	「行書」	・大空と大地 北海道 函館 小樽 札幌 富良野 旭川 釧路 （北海道の地図と地名入りの観光案内ポスター）	P 39
	第6学年	目的に合わせて書く	・札幌市立南三条小学校 （パンフレットの表紙の一部）	P 8
		生活と文字	・北海道産 （広告の中のじゃがいもの説明）	P 21
光村	第6学年	情報を効果的に伝えるために	・大雪像ができるまで （さっぽろ雪祭りの情報を伝えるパンフレット）	P 14、15